

第三者評価結果表

施設名 はあと保育園吉敷

評価対象Ⅰ 福祉サービスの基本方針と組織

【 評価項目 】		a	b	c	Na
1 理念・基本方針					
(1) 理念、基本方針が確立・周知されている。					
1	1 理念、基本方針が明文化され周知が図られている。		○		
<p>(特に評価が高い点) 法人の理念、基本方針等は職員ハンドブックに記載され、毎朝朝礼で職員の心得を唱和しています。事業所の理念、基本方針、保育目標が「利用のしおり」に記載され、職員の行動規範となるよう具体的な内容になっています。</p> <p>(改善が求められる点) 事業所のHP、利用のしおり、重要記載事項説明書、施設内掲示それぞれに記載された、事業所の理念・基本方針等の表記の仕方が統一されていません。法人HPにリンクした場合、法人理念の表示がされるので、事業所の理念・基本方針等の周知のわかりやすい工夫をお願いします。</p>					
2 経営状況の把握					
(1) 経営環境の変化等に適切に対応している。					
2	1 事業経営をとりまく環境と経営状況が的確に把握・分析されている。	○			
3	2 経営課題を明確にし、具体的な取組を進めている。		○		
<p>(特に評価が高い点) 法人本部で、データ管理を行い、数値目標の把握や財務状況等の現状分析を行っています。園長は経費分析と進捗管理を実施され経営状況をよく把握されています。</p> <p>(改善が求められる点) 毎月役員と業績診断を行い経営課題を明確にし、ミーティング等で主任クラスの職員に周知しています。しかし、本部からの課題を事業所としてどのように取り組んでいくか、保育者が参画していく機会となり得ていませんでした。今後の福祉サービスのニーズや地域の福祉課題を踏まえた質の高いサービスを提供できるための対応を具体的にお願いします。</p>					
3 事業計画の策定					
(1) 中・長期的なビジョンと計画が明確にされている。					
4	1 中・長期的なビジョンを明確にした計画が策定されている。		○		
5	2 中・長期計画を踏まえた単年度の計画が策定されている。		○		

【 評価項目 】		a	b	c	Na
(2) 事業計画が適切に策定されている。					
6	1 事業計画の策定と実施状況の把握や評価・見直しが組織的に行われ、職員が理解している。		○		
7	2 事業計画は、利用者等に周知され、理解を促している。		○		
<p>(特に評価が高い点) 法人本部としては、中長期計画を策定されています。</p> <p>(改善が求められる点) 事業所としての具体的な中長期計画が明文化されていません。PDCAサイクルによる全職員が参画できるシステム作りが課題と思われます。それにより、毎月のミーティングで実施状況の評価や職員への周知が行われていることに併せて、評価をその都度見直しをすることが可能と思えます。</p>					

4 福祉サービスの質の向上への組織的・計画的な取組		a	b	c	Na
(1) 質の向上に向けた取組が組織的・計画的に行われている。					
8	1 福祉サービスの質の向上に向けた取組が組織的に行われ、機能している。		○		
9	2 評価結果にもとづき組織として取組むべき課題を明確にし、計画的な改善策を実施している。		○		
<p>(特に評価が高い点) チェックリストの活用を実施するとともに、毎月のミーティングや研修等で日常的な保育の質の向上に向けた取組を積極的に行っています。</p> <p>(改善が求められる点) 職員会議等の記録で、自己評価で課題を明確にされていますが、今後、事業所として組織的に取り組むために、保育者への事前周知や役割分担を行う等、PDCAサイクルを継続的に実施できるシステムの構築をお願いします。</p>					

評価対象Ⅱ 組織の運営管理

1 管理者の責任とリーダーシップ		a	b	c	Na
(1) 管理者の責任が明確にされている。					
10	1 管理者は、自らの役割と責任を職員に対して表明し理解を図っている。	○			
11	2 遵守すべき法令等を正しく理解するための取組を行っている。		○		
(2) 管理者のリーダーシップが発揮されている。					
12	1 福祉サービスの質の向上に意欲をもちその取組に指導力を発揮している。	○			
13	2 経営の改善や業務の実行性を高める取組に指導力を発揮している。	○			
<p>(特に評価が高い点) 連携施設の保育園や幼稚園と保育に関する情報交換や相互研修の実施と、外部講師による園内研修実施等保育の質を高める取組を積極的に実施されています。H28年度から地域型事業所内保育所として認可を受け、より保育サービスの質を高めるために来年度の計画を思案中で、園長の指導力が発揮されている。</p> <p>(改善が求められる点) コンプライアンスの観点から、経営に関する研修会等へ参加されています。保育者へ会議を通して法令等を周知されていますが、全職員の理解を促す具体的な取組を期待します。</p>					

【 評価項目 】				a	b	c	Na
2 福祉人材の確保・養成							
(1) 福祉人材の確保・育成計画、人事管理の体制が整備されている。							
14	1	必要な福祉人材の確保・定着等に関する具体的な計画が確立し、取組が実施されている。		○			
15	2	総合的な人事管理が行われている。	○				
(2) 職員の就業状況に配慮がなされている。							
16	1	職員の就業状況や意向を把握し、働きやすい職場づくりに取組んでいる。	○				
(3) 職員の質の向上に向けた体制が確立されている。							
17	1	職員一人ひとりの育成に向けた取組を行っている。	○				
18	2	職員の教育・研修に関する基本方針や計画が策定され、教育・研修が実施されている。	○				
19	3	職員一人ひとりの教育・研修の機会が確保されている。	○				
(4) 実習生の福祉サービスに関わる専門職の研修・育成が適切に行われている。							
20	1	実習生等の福祉サービスに関わる専門職の教育・育成について体制を整備し、積極的な取組をしている。			○		
<p>(特に評価が高い点) 事前に保育者の休み希望や有休取得希望を聞き、園長自ら就業状況を把握されています。営繕も希望を聞きながら園長の工夫によって実施されているなど、保育者が働きやすい職場づくりに取り組んでいることが理解できます。</p> <p>(改善が求められる点) 保育士の確保が難しい現状から、実習生の受け入れ態勢の充実等と併せて、養成校等との関係を緊密化させていくとともに、保育者のレベルアップやサービスの質の向上につながるようなシステムの検討をお願いします。</p>							
3 運営の透明性の確保							
(1) 運営の透明性を確保するための取組が行われている。							
21	1	運営の透明性を確保するための情報公開が行われている。		○			
22	2	公正かつ透明性の高い適正な経営・運営のための取組が行われている。		○			
<p>(特に評価が高い点) 物品購入や営繕実施のシステムが明示されて、保育者・職員等への周知がなされています。購入等に関しては関係部門のチェックが実施されています。</p> <p>(改善が求められる点) 園だよりが毎月発行されていますが、内容は保護者へ行事等のお知らせが中心であり、事業計画・事業方針・事業報告・予算・決算等について身近な保護者へわかりやすい情報公開の工夫をお願いします。</p>							

【 評価項目 】		a	b	c	Na
4 地域との交流、地域貢献					
(1) 地域との関係が適切に確保されている。					
23	1 利用者と地域との交流を広げるための取組を行っている。	○			
24	2 ボランティア等の受入れに対する基本姿勢を明確にし体制を確立している。		○		
(2) 関係機関との連携が確保されている。					
25	1 福祉施設・事業所として必要な社会資源を明確にし、関係機関等との連携が適切に行われている。		○		
(3) 地域の福祉向上のための取組を行っている。					
26	1 福祉施設・事業所が有する機能を地域に還元している。		○		
27	2 地域の福祉ニーズにもとづく公益的な事業・活動が行われている。			○	
<p>(特に評価が高い点) お散歩や地域の公園を利用することが日常的であり、自治会への協力を要請してあります。また、老人ホームとの交流訪問も実施する等、利用者が低年齢児であるが、保育活動に工夫をして地域の方々との交流が行われています。</p> <p>(改善が求められる点) 建物や利用者の年齢等で地域交流や地域貢献の活動が制限されているようです。地域ニーズを把握し、乳児保育の機能を地域に還元できる事業や活動のさらなる工夫をお願いします。</p>					

評価対象Ⅲ 適切な福祉サービスの実施

1 利用者本位の福祉サービス					
(1) 利用者を尊重する姿勢が明示されている。					
28	1 利用者を尊重した福祉サービス提供について共通の理解をもつための取組を行っている。	○			
29	2 利用者のプライバシー保護等の権利擁護に配慮した福祉サービス提供が行われている。	○			
(2) 福祉サービスの提供に関する説明と同意(自己決定)が適切に行われている。					
30	1 利用希望者に対して福祉サービス選択に必要な情報を積極的に提供している。	○			
31	2 福祉サービスの開始・変更にあたり利用者等にわかりやすく説明している。	○			
32	3 福祉施設・事業所の変更や家庭への移行等にあたり福祉サービスの継続性に配慮した対応を行っている。	○			

【 評価項目 】		a	b	c	Na
(3) 利用者満足の向上に努めている。					
33	1 利用者満足の向上を目的とする仕組みを整備し、取組を行っている。	○			
(4) 利用者が意見等を述べやすい体制が確保されている。					
34	1 苦情解決の仕組みが確立しており、周知・機能している。		○		
35	2 利用者が相談や意見を述べやすい環境を整備し、利用者等に周知している。	○			
36	3 利用者からの相談や意見に対して、組織的かつ迅速に対応している。	○			
(5) 安心・安全な福祉サービスの提供のための組織的な取組が行われている。					
37	1 安心・安全な福祉サービスの提供を目的とするリスクマネジメント体制が構築されている。	○			
38	2 感染症の予防や発生時における利用者の安全確保のための体制を整備し、取組を行っている。	○			
39	3 災害時における利用者の安全確保のための取組を組織的に行っている。	○			
<p>(特に評価が高い点) 保護者の同意を得て園内に4か所ビデオモニターを設置し、事故防止等のビデオカメラの管理及び運用に関する規程を設け、ヒヤリハット報告・マニュアル整備・あらゆる災害を想定した避難訓練の実施・予防のための事例検討や対応策の検討をされています。併せて不審者への対応として玄関横にサスマタが常備されているのも感心しました。子どものお便り帳でのやり取りや、登降園時の保護者からの意見にも細やかに対応されています。</p> <p>(改善が求められる点) 苦情解決では意見や要望の出しやすい環境づくりが必要です。施設の構造の問題もあるでしょうが、保護者がゆっくり話ができる環境の整備に工夫をお願いします。</p>					

【 評価項目 】		a	b	c	Na
2 福祉サービスの質の確保					
(1) 提供する福祉サービスの標準的な実施方法が確立している。					
40	1 提供する福祉サービスについて標準的な実施方法が文書化され福祉サービスが提供されている。	○			
41	2 標準的な実施方法について見直しをする仕組みが確立している。	○			
(2) 適切なアセスメントにより福祉サービス実施計画が策定されている。					
42	1 アセスメントにもとづく個別的な福祉サービス実施計画を適切に策定している。	○			
43	2 定期的に福祉サービス実施計画の評価・見直しを行っている。	○			
(3) 福祉サービス実施の記録が適切に行われている。					
44	1 利用者に関する福祉サービス実施状況の記録が適切に行われ、職員間で共有化されている。	○			
45	2 利用者に関する記録の管理体制が確立している。		○		
<p>(特に評価が高い点) 作成された業務手順書により、主任が意見を集約し園長等に報告、改善につなげ見直しはその都度実施されています。個別指導計画や保育経過の記録も綿密に整理され、評価も適正に実施されています。</p> <p>(改善が求められる点) 事業所の構造上の問題もありますが、現実に即応した記録の管理規程やマニュアルを作成し、その管理方法を明確化して厳密な記録の管理の重要性を周知させていく検討をお願いします。</p>					